

市には、4つの県・市指定無形民俗文化財があり、各地区の保存会がこれらの文化財を伝統文化として守り伝えています。伝統文化に興味のあるかたはぜひお問い合わせください。

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

伝統文化の承継者を募集します

棒の手

県指定



棒や太刀などを使って演技を行う武術的民俗芸能。修験道の護身や呪術として生まれた棒術をもとに、五穀豊穡を願う儀礼的なものを中心とした時期を経て、現在は見せる要素を含んだ形で行われています。市内には無二流、検藤流、直心我流、東軍流、直師夢想東軍流の5流派で伝承されています。

ざい踊り

市指定



盆踊りの中の女踊りの一つで、40cmほどの竹筒の端に紅白の紙房をつけた「ざい」を用いて踊ります。ゆっくりとしたテンポでざいを打ち合わせて踊る「傾城阿波の鳴門」が指定の曲目です。印場地区の鳳采会と三郷地区のみさと会の2地区で伝承されています。

打ちはやし

市指定



横笛や太鼓を用いて行う道行ばやしや祭りばやしの総称。神社の祭礼のほかにも、提灯山とともに盆踊りでもみることができます。井田、庄中、印場北島の3地区で伝承されています。

馬の塔

市指定



馬を標具と呼ばれる道具で飾り、神社に奉納する江戸時代から行われている行事。新居、稲葉、三郷、印場の4地区で伝承され、異なる標具の意匠を継承しています。